

2016
11.1
No.126

あまなんぷ



海部南部消防署

警察・消防合同訓練



平成28年度 秋季全国火災[🔥]予防[🔥]運動 11/9^水~15^火



平成28年度 全国統一防火標語

消しましょう その火その時 その場所で

海部南部消防組合

検索

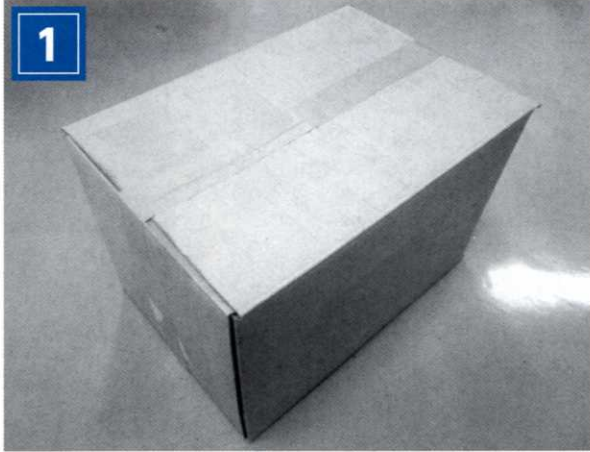
click

発行 海部南部消防本部 愛知県海部郡飛島村大宝五丁目182番地 ☎(0567)52-0119

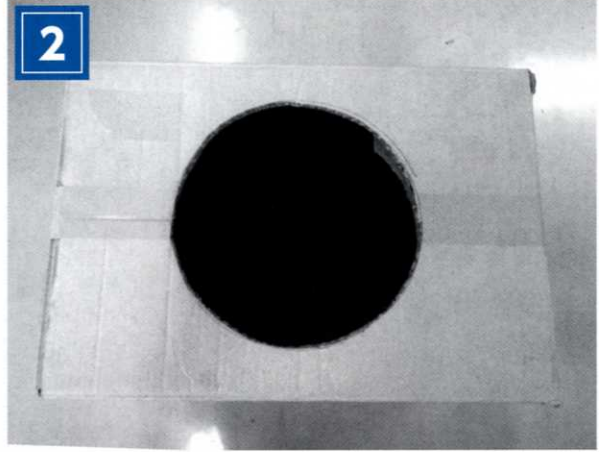


被災時の簡易トイレの作り方

被災時にはライフラインがストップしてしまい、普段使っているトイレも使えない状況になる可能性があります。そんな時のために簡易的にトイレを作る方法を紹介します。必要な物は段ボール、ガムテープ、カッター、ビニール袋、新聞紙です。



●ガムテープで段ボールの口を両面とも閉じます。



●段ボールの上面をカッターで丸く切り抜きます。



●段ボールに開けた穴にゴミ袋等のビニール袋を入れます。ビニール袋の端は出してください。

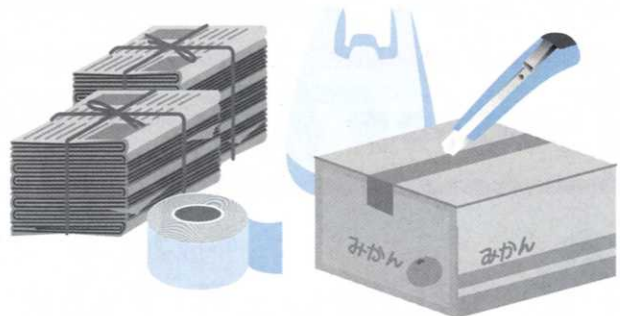


●袋の中に排泄物の水分を吸わせるための新聞紙を丸めて入れます。新聞紙の代わりに乾燥した砂を入れても水分を吸ってくれます。



●排泄物を処分したい場合は、ビニール袋を取り出し、口をしっかりと縛って捨てます。

この簡易トイレを生活する場所から少し離れた場所に設置すれば、臭いを気にすることがなくなります。また、土台が段ボールのため、段ボール自体に座ると崩れてしまうので注意してください。災害時に役立ててください。



真夏のBFC ～ 一日体験入署 ～

平成28年8月4日・5日の二日間、弥富市と飛島村の中学生(159名)が消防署に一日体験入署しました。

BFCとは「Boys and girls Fire Club」の略で、少年消防クラブのことを言います。今回の体験では、男子生徒だけでなく、多くの女子生徒が消火・救急・救助体験等さまざまな内容を実施しました。

いざという時、「こんなこと確かやったことがある。」という経験と、実行する勇気と自信が身に付けられたことと思います。特に火災発生時の初期消火や応急手当の処置等は、実際に役立つ時が来るかもしれません。また、危険物の性質実験では身の周りがあるガソリン等の危険性についても再認識できたと思います。これを機に消防に興味を持っていただければ幸いです。

若き159名の皆さん、灼熱の中、大変お疲れ様でした。



海翔高校職場体験

平成28年8月25日(木)、海部南部消防署本署にて管内の高校生7名が職場体験を行いました。当日は真夏日でしたが、全員根気よく「警防・救助・救急」の訓練をやり遂げました。普通救命講習では心肺蘇生法について学び、高所放水車試乗では高所からの眺めを堪能することができました。他にも、ロープワークや消火訓練などを体験し、消防についての関心と知識を深め、人を助けるという使命感を持っていただけたと思います。この職場体験をきっかけに、将来は消防士を目指してほしいです。



警察・消防合同訓練



平成28年9月1日(木)、弥富市役所にて警察との合同訓練を実施しました。

この訓練は、南海トラフを震源域とする大地震が発生し、県内の各地で甚大な被害が発生した想定のもと、愛知県警察本部及び蟹江警察署と合同で行いました。災害の規模が大きければ大きいほど、消防機関だけでは対応することができません。部隊展開、要救助者の救出救助、交通規制など連携を図ることで、より多くの命を救うことができます。

今後も大規模災害に備えて、更なる事案対応能力の向上に努めていきます。



緊急消防援助隊 中部ブロック合同訓練

平成28年9月23日・24日に富山県で開催された緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練に参加しました。

訓練は、富山県東部を震源とする大規模地震が発生したことで、建物等の倒壊、火災及び堤防決壊による人的被害が多数発生したという想定のもと、緊急消防援助隊と被災地方消防本部及び関係機関が参加しました。

この訓練によって、参加機関の技術の向上及び相互の連携を強化することができました。今後発生する可能性がある大規模災害に備え、消防と関係機関との連携を深めていきたいと思っています。



地域の安全のために大事な訓練の積み重ね

